

日本語教育に関する国際シンポジウム 中国語母語話者による日本語の文章をめぐって

山形大学人文学部・ハルビン工業大学外国語学院共催

文章を書くということは、文法的に正しい文を単に並べるだけではなく、母語の違いや文化の差などさまざまな要因が関わっていると言えます。ハルビン工業大学外国語学院での日本語作文教育をもとに、中国語母語話者にとっての日本語の文章の書き方の習得に関する発表を行い、参加者のみなさまと議論を深めていきたいと思ひます。

日時：2008年2月19日(火) 14:00～16:30

会場：山形大学人文学部205教室

(人文学部1号館2階)

プログラム

発表：14:10～15:40

耿 鉄珍(ハルビン工業大学外国語学院)

ハルビン工業大学における日本語作文教育の概要

渡辺 文生(山形大学人文学部)

中国語母語話者による日本語作文の分析

楊 蔭(ハルビン工業大学外国語学院)

ハルビン工業大学における日本語作文教育の課題

コメント・ディスカッション：15:50～16:30

コメンテータ 黒沢 晶子(山形大学国際センター)

後藤 典子(山形短期大学留学生別科)

山形大学人文学部とハルビン工業大学外国語学院は平成19年3月に学术交流協定を結び、学生および教員の交流を進めています。今回の日本語教育に関する国際シンポジウムは、教員間の研究交流の成果の一つとして行うものです。



参加費・申し込みは不要です。

問い合わせ先 023-628-4203(山形大学人文学部総務ユニット)